SEMANARIO DE S. PAULO

NO 687 Redacção Rua Monsenhor Claro, 4—35 Caxia Postal, 58 BAURÚ [Bi Semanario] Director Recro Kowyama 16 de Agosto de 1932

聖州新報

Caixa, 58 BAURÚ

聖州バウルー市モンセニヨル・クラーロ十五番地 発行所 聖州新報社 発行人 香山六郎 本紙定價一年三〇〇〇 廣告料 一行五十〇〇

北米大統領 聲明書發表す

北米大統領は世界平和に關し意見を發表した

北米は世界平和の爲め常備軍縮會議を開き 貢獻する處多大であつた

今度は又ゼネヴ軍縮會議に、北米は現有軍力の三分一減を提案し、是れが實現されるれば世界各國は全体で數十億万圓の節減費を生じ、北米だけでも年二億弗の節約剩餘金を得た上 世界は戰禍より免除される餘光に浴する筈で、頗りと此案の採用を會議に强調したが遂に要ひられず終つたのは、吾人の甚だ遺憾とする處であつた

然し吾人は飽く迄も世界平和の追求者である、軍縮の提案が各國に要ひられなかつたと云つて、此不幾の理想は斷念するものでない

世界は平和であらねばならぬ、世界は平和を必要とする平和と秩序を得ねばならぬ、平和の理論は激昂する國民的感情を抑壓するであらう、其愛見を明日にも涙ながら捨り出さねばならぬ戰爭の災害を吾人は體驗する爲めに努力奮鬪をする

日本綿花商の不買同盟問題

大阪工業家協議會 何等採決に到らず

十三日、大阪工業家は協議會を開催した、インド關稅が日本紡績品輸入に對し殆んど禁輸的稅率を課するに對し、日本は每年五十万噸あらの印度棉の需用者であるに此暴狀如何と印度棉の不買同盟を協議にかけたが、何等採決に到らず終つた

日本政府は英國政府に對して日印協商定款に反する此の餘計な法令に抗議を申込む筈

獨乙、伊太利 國際聯盟 脫退？

國際聯盟の平和主義による軍縮條約に制肘されて、獨乙も伊太利も軍力擴張が思ふ儘ならず、國防さえも脅やかされる現狀から、此

獨乙憲政の危機

劇的シーン

獨乙國粹社會黨首ヒトラー氏は伯林に押掛け、拾三日午后四時拾五分獨乙大統領ヒンデンブルグ氏は、現內閣首相パンパーベン氏立會の上ヒトラー氏と會見した、大統領はヒトラー氏に現內閣パンパーベン氏へ協同援助を希望した處がヒトラー氏はそれを拒絕し政權引渡しを强要した、斯くてヒンデンブルグ大統領は國家元首の權威をもつて斷然、ヒトラー氏の要求を否決した獨乙共和憲政の危機に瀕した

劇的シーンであつた 斯くて或編乙紙は、ヒンデンブルグ大統領は退位するものと見られると報じた

パ國砲台を 占領す

〔十三日アスンソン電〕パラグワキ軍隊はボリビア軍隊の居たカルロス アントニオ ローペスの砲台を占領した

第十回オリンピック競技

——水泳——

（ロスアンゼルス十一日發）

●千五百米自由型（男子）

一着 北村 日本 十九分六五秒二
二着 （エムバク） オーストラリヤ 十九分五十八秒四
三着 （石原田） 日本 一九分五十八秒四

●女子四百米

一着 和蘭 五分四十四秒五
二着 カナダ
三着 北米

（ロスアンゼルス十一日發）

●潛水競爭

一着 北米 一二四、八〇ポンド
二着 北米 ガイは四點で二十二番 ブラジル
三着 オーストラリヤ
四着 メキシコ
五着 メキシコ
六着 メキシコ

●四人乘端艇競爭決勝

一着 英國 六分五十八秒二 〔二着との差二アイヤ身〕
二着 獨逸
三着 伊太利
四着 北米

●二人乘端アイ

一着 英國 八分（二着との差一アイヤ身）
二着 ノーバ ゼランダイヤ
三着 ポロニヤ
四着 オランダ

（ロスアンゼルス十三日發）

第十回オリンピック大會に於ける今迄の各國の參種目得點數は左の通りである

一	北米	六六五
二	伊太利	二二九
二分の一		
三	佛國	二一〇
四	フインランド	一三九
五	スイス	一三六
六	ドイツ	一三二
二分一		
七	英國	一二三
八	日本	一〇九
九	ハンガリー	八一
十	カナダ	七八

スペインは大點で二〇番、ウルガイは四點で二十二番 ブラジル

昨日迄の成績によるとブラジルは二十五番、アルゼンチンは十五番であつた

（ロスアンゼルス發十一日）

●拳闘第四次勝決

バルド 英 勝
村上 日本 負

●西田選手の肉迫

おしくも二となる

●棒高跳

一着 北米 三一四米
二着 日本 二八四米
三着 北米 一九四米

（ロスアンゼルス十三日發）

第十回オリンピック大會に於ける第十回オリンピック大會もやうやく閉幕近くなり、ロスアンゼルス發十三日午后第十回オリンピック大會閉會式が會場に於て擧行される由

（ロスアンゼルス十三日發）水

四米十四 北米
望月 四米〇六 日本
三米九六 伯國

いよ〜〜閉幕近き オリンピック

墨市附近邦人生産物搬入法に關し

墨州軍需品配給長官より 總領事館への回答

今次戰物資以外軍事以外の生産活動は突如停頓狀態に陥り、就中近郊の邦人生産者は生産物運搬機關であるカミニヨンを徵發をせらるゝに及んで形勢觀望を余儀なくせられて居つが、昨今生産物の市場搬入期に直面したるにも拘らず之の方途なく、邦人は不安と困惑の結果領事館に對し又は民團篤志家に附手を求めて之れが對策に奔走してゐる有樣で、領事館でも之れを傍觀する事も出來ず、館員を派して軍需品配給長官に交渉せしめ何等かの便法を以て當面の解決策を擬議せしめた處、右長官は

目下戰線の擴大と共に軍隊及び軍需品の輸送上地理的に又は寸刻を爭ふものは總てカミニヨンに俟たざるべからざる處、之れが動力たるガソリーナの在庫高には制限あるを以て既に客月二十五日より一般私用自動車の運轉を制限し尙最近ガソリーナ及びタイヤー管理を行ひ之れが補給は軍事關係を除き絕對禁止して居る仕來なれば例今車輛の徵發を敢行せざるも事實上に於て其運轉を禁止して居るにつき 各種生産者の立場は充分之を諒とするも、上來の次第なれば玆暫くの間壓忍せられ度、尙生産物の搬入は此の際カミニヨンに據らず牛車又は馬車其他の方法を請ずる樣貴社會民一同へ通達せられ度し

云々の回答あつて時局柄特別交渉の余地のなかつた事は遺憾であつたが、邦人も亦此間の事情を諒解し生産物搬出には鐵道又は當分の間其運搬を差控へ、生産品の貯藏法を講じて只管平和回復の日を待望せらるゝ樣致されたしとの、墨市總領事館よりの通知である

墨市附近邦人生産物搬入法に關し

墨州軍需品配給長官より 總領事館への回答

今次戰物資以外軍事以外の生産活動は突如停頓狀態に陥り、就中近郊の邦人生産者は生産物運搬機關であるカミニヨンを徵發をせらるゝに及んで形勢觀望を余儀なくせられて居つが、昨今生産物の市場搬入期に直面したるにも拘らず之の方途なく、邦人は不安と困惑の結果領事館に對し又は民團篤志家に附手を求めて之れが對策に奔走してゐる有樣で、領事館でも之れを傍觀する事も出來ず、館員を派して軍需品配給長官に交渉せしめ何等かの便法を以て當面の解決策を擬議せしめた處、右長官は

目下戰線の擴大と共に軍隊及び軍需品の輸送上地理的に又は寸刻を爭ふものは總てカミニヨンに俟たざるべからざる處、之れが動力たるガソリーナの在庫高には制限あるを以て既に客月二十五日より一般私用自動車の運轉を制限し尙最近ガソリーナ及びタイヤー管理を行ひ之れが補給は軍事關係を除き絕對禁止して居る仕來なれば例今車輛の徵發を敢行せざるも事實上に於て其運轉を禁止して居るにつき 各種生産者の立場は充分之を諒とするも、上來の次第なれば玆暫くの間壓忍せられ度、尙生産物の搬入は此の際カミニヨンに據らず牛車又は馬車其他の方法を請ずる樣貴社會民一同へ通達せられ度し

云々の回答あつて時局柄特別交渉の余地のなかつた事は遺憾であつたが、邦人も亦此間の事情を諒解し生産物搬出には鐵道又は當分の間其運搬を差控へ、生産品の貯藏法を講じて只管平和回復の日を待望せらるゝ樣致されたしとの、墨市總領事館よりの通知である

パラグワイ物語

在住邦人 (二)

石井道輝 (17)

中尾氏は靜岡の人、土地の農學校を卒へるとペルーに渡り、後アルゼンチンに渡つて今から約十年前にパラグアイに入つた。牧畜が目的であつた氏はアスンシオンに近くと間もなく郊外に土地を借りて小牧場の經營を始めた。以後十年一日の如く默々として働いてゐる。今や齡五十になんとしてゐるが尙獨身生活を續けてゐる。沈默勝ちで余りに仕事にのみ走るので往々毒にも藥にもならない人物と誤解される。主に搾乳を目的として現在四十頭の牛を所有し、北海道の一割半が働いてゐる。

近藤氏の生涯は知らないが、氏も在住既に八年、目下アスンシオン市最大の百貨店ウス、ホルバ商會に僅かな同市在住邦人唯一人の事務員として日本の寸呂盤を以て働いてゐる、最近パラグアイ人と新家庭に入り既に一女がある。未だ四十才を越えて幾らでもない。

川平氏は福島の人、左官が氏の職業であるが、ブルーからボリビヤやブラジルと流れ〜〜て來たたけあつて三拍子揃つた豪の者で、パラグアイに打込まれる既に數回に及ぶと云ふしたゝか者である。僅かな邦人間の交際も從つて少ない。既に五十近い。

佐藤氏

同氏は南洋航路の船員として働いて居る內アルゼンチンを憧れシンガポールから亞歐を目指して來たのが既に十幾年か前、それから二、三年も亞國生活を經て夢の國パラグアイに入國して早十年の星霜は過ぎた。當時の氏には未だ多少の資金もあり將來の希望も抱負も有つて、小さい乍ら野菜園の經營もして勝た。

が愚人樣にならず、何年過つても理想も實現しそうにもなくあまつさへ孤獨の寂しさに堪へられず、それを酒に求めて終に失敗、今は見る影もない落伍者となり終せてしまつた。每朝僅を

片手に町から町へ野菜を賣歩く見すぼらしい全氏の姿は哀れである。酒に依つて寂しみを忘れ樣とする事がせめてものなぐさめである。偶々同邦と會つて一杯を呼ばれて俗事から離れる時伊藤博文を論じ、大隈重信を談じて此の上もない滿足を感じるらしい。齡既に六十である。家庭の溫さを味び得なかつた大十年間の寂しい氏の放浪生活を偲べばそゝろ同情に堪へない。

新井出氏

北海道の人、ブラジルからパラグアイに渡つて既に全氏も十年もよく一時は相當に用ひられたらしいが、酒と女で身を持ち崩づし、それと氣付いた時は既に遅かつた、四年程前にパラグアイ人と結婚して眞面目な生活に入つたが最早昔程の体力もなく、今郊外にわび住居をしてゐる。年齡十に近い。

曾田藤太郎氏

曾田氏は昨年亞國ブエノスアイレスより來つて、野菜の作を始めたが、未だ海のものとも山のものともつかぬ。不斷の努力を續けすれば相當の處まで行きつけられるであらう。氏はあんからな武骨な男で、粗衣を纏ひ、言葉に至つては粗雜で、對話者に壓感をさへ起させる野言語そのまゝの性格では勿論ない樣だ。年未だ三十を越僅かである。總じて此の國在住の邦人が老境に近い年輩であるに獨り全氏が未だ青年であると云ふ一家でも氏の前途は洋々たるものであると言はねばならない。未だ獨身であるが實弟があつて氏を助けて働いてゐる。

× ×

これ等の奔地方に居住する二、三の同胞があるが、くはしく知る事を得なかつた。

日本植民!!

早やく、いまだ
早やく、送れ

赤十字後援會へ

墨州護憲軍總中央軍の軍事行動も、交戰以來既に一ケ月が來た、時局に鑑み

吾々在伯邦人移殖民共が、生活する國の赤十字社への後援物資發送は、

何卒、早やく、早やく
スピード時代の日本移殖民文化心理を 此際遺憾なく發揮して

早やく、今だ、早やく

Dr. SAITO
Medico
Rua Inconfidencia 6-35
醫學士
等藤齊
サンパウロ市 電話 六九

Dr. Takaoka
Medico e OPerador
Cons. Furtado, 45 S. Paulo
診療時間 午后三時より六時まで
醫學博士
高岡專太郎
聖市コンセレーロ フルタード街四五
電話一—四〇七五

E & Cia
Rua Vergueiro 424
Caixa, 465 Tel.7-6206
São Paulo
〔適應症〕
呼吸器疾患
消化器疾患
神經系疾患
產婦人科疾患
泌尿器疾患
イー治療機
……說明書申込次第無代進呈……
イー商會

The Yokohama Specie Bank Ltd.
Rua da Candelaria, 23 Caixa, 380
Rio de Janeiro
郷里送金
一、御送金の節は當店にて受取たる當日の爲替相場にて日本金に換算致候
二、日本內地向送金は郵便爲替、電信料其他總て當店に於て負担し即ち全く無料にて御郵便にて受取人へ御送り申上ま
三、金子はコンバロ郵便爲替又は銀行小爲替にて當店へ御送り被下度猶價額正金銀行相場とし
Banco Commercial do E. de S. Paulo
又御預金の方は
Banco Noroeste do E. de S. Paulo
（御振込被下ても差支無之候）
四、何れにしても送金申込書はなるべく當店へ御送り被下度候
預金 邦貨定期預金 利息 六ケ月以上年四分二リヨン
伯貨定期預金 利息 年二分
▲送金用紙は御請求次第直ちに御送り致可、御不審の點は御遠慮なく御問合せ下れたく候
▲預金通帳は當郵便にて、お送附可、上候間お申込の折は最寄郵便局指定相成ればなほ一層ご便に候
横濱正金銀行
リオデジヤネイロ支店

Casa Tozan
Mizucami & Cia.
Commissarios
Praça Mauá, 25—Caixa Postal, 911
Endereço Telegraphico -TOZAN- Tel. 2837
Santos
サントス市
珈琲
コミサリオ
カーザ
東山
ミツカミ イ コンパニア
郵函 九一一
電話セントラル二八三七
電信略号 トーザン
〔靴店取引方法は御照會次第御報知申上候〕

イタケレー綿糸及織物會社
パーロレリツ水力電氣事業會社
パウリスタ商業會社
Dyed Socks & Co.
本社 水力、火力電氣事業及鐵道
土木 道路、橋梁、一般
計畫 設計 監督 請負
公認技師
小林弘一郎
工場所 サンパウロ市セナドール、ファゼンダ街二七
入場八十四—五番 電話 二—五四八〇

ノロエステ鐵道 旅客運轉は アラサツーバ驛迄

數日前よりノロエステ鐵道は列車運轉をアラサツーバ驛迄にして居る
チエテ殖民地は○○○○○○○となつた

ソロカバナ線の汽車運轉

ソロカバナ線の汽車はペルナンザノ、カンポス驛とチント、アナスタシオ驛間第三及第四列車は運轉を當分停止した

聖州軍公報【十五日戰況】

●午前十一時——
各戰線に亘る敵軍の位置は終夜何等變化損害なし
●午後六時——
今朝報告通り終日各戰線何等模樣變りなし
●午後十二時——
北部戰線今日大活動に入つた、ケイルース附近のビエイロ地方に於て午後四時より敵軍は戰闘を對抗者等と開始した敵軍の左翼列はビエスチエル大尉指揮の下に銃槍をかがやかし陣容をとゝのゑた、斯くて中央軍は參列を亂して潰走する、吾が軍は前進を連續した、約同時頃吾軍は中央軍の前進襲來せるワネル地方に於ても活動を開始した 兵六十五名土官二名を捕虜とした、敵の損害は尙上る見込である、此の二戰場に於ける吾軍兵士の士氣は旺盛にしてカミオンにて前進する兵士は聖州軍歌を高唱しつゝある
今日中央軍の飛行機は機關銃に猛快に打ち落された、午後一時エタクリダス、フキグレイド大佐及參謀一行は機進列車で前線方面を視察したが幸に彼等一行は損害なかつた
今日はご意軍最上成績であつた

オウリンニオス地方の衝突

デアリオダノイチ紙の報によれば、オウリンニオス地方パラナ、パネマ河畔二十キロの地帶で中央軍差廻しの山男隊と聖州義勇軍衝突したが、聖軍の機關銃の爲に猛射された

獨乙大統領とヒトラ氏

獨乙大統領ヒンデンブルグ氏は時局に鑑み首府伯林を去つてネウデキ市へ行つた、ヒトラ國粹黨首領は同じく伯林市を去つたが行衛不明とされて居る
國粹軍二万伯林市内外に押寄せ伯林は歌劇大戰當時の如く緊張し、政府軍も戰闘的陣容をとゝのゑて居る

支那南京政府の聲明

十四日北京報によれば、支那政府は北米及英國政府へ通牒して「滿洲政府は支那が各國と締結した條約に、均霑する政府でなし」と聲明した

張學良一家を巴里へ移住す

舉げて

〔北京十四日發電〕張學良將軍は一家を上げてパリへ移住する事にした

メキシコ地方の暴風

去る十四日メキシコ地方に大暴風あり、今日迄の發表によれば死者百名負傷者一〇五名中五名は危篤、風速時一二〇キロメートルに達しフリボート、アンジルトン地方は惨狀を起した

首府リオとミナス州間の鉄道交通杜絶！

聖市方面では首府リオデジヤネイロとミナス首府ベロオリゾンテ間の鐵道運輸は杜絶した、線路ぜられて居るが正確な事は政府筋にも不明で調査中の由

電報摘

▲西班牙王黨復活騒ぎもオヂヤンになつた、切崖獲腕して居た方がよかつた
▲獨乙ヒンデンブルグ大統領と國粹社會黨ヒトラ首領が伯林首都から雲隠れした、二人で手に手をとつて喃々中なんだらム
▲フーバ北米大統領の平和論を英國民が奥歯に遠拳と云ふ物のはさまつた平和論だと云ふ、日本國民の吾々は北米式の拜金平和論だと讀む
▲獨乙と伊太利との國際聯盟脱退說が傳はる、國際現狀維持に隨聯する國は米、佛英位のものだ、日本もそれに追從外交の時代が過ぎた、國際聯盟も日本の眼中にあつて眼中にない
▲パラグワイとボリビアが重に宣傳戰をやつて居る、周圍に見物國の尠ないのが張合をなくらム
▲張學良が巴里へ行くそうな、諸葛亮の智慧以上だ、斯くてモーダンボーイになれる、往々は北米へ廻る積り
▲オリンピック大會で日本選手は全く河童になつた
▲聖州乙意軍も仲々偉らい、今一息で春が來る
▲今年は聖州の森の伐採量の尠ない年だ、恐らく廿五年振だらム
▲イペの花咲くチエテの森に銃聲響く、チエテ河の水鳥が驚ムいて居る
▲ノロエステ線の汽車もアラサツーバ驛で停りである
▲八月中旬聖州は菜種子の花も盛りである

Dr. M, Konda
Mebico e Operdor
Rua Luiz Gama - 58
醫學士 今田
◇X光線診斷
◇紫外線治療
電話—一四三
リンス市ルイスガマ五八
(診察時間午前九時より午後五時迄)

尋人
福岡縣人 大塚久之助
山形縣人 奥山米藏
右ノ者等ノ現住所本人又ハ御存知ノ向ハ至急當館(御報知相頒度シ
八月十五日
在パウロー
領事館

Dr. Clineu B. Gaia
ADVOGADO
Rua Libero Badaró, 27-S. Paulo
辯護士 ドクトル クリネオ・ガイア
日本人諸君の法的辨護の御依頼に應じます。村上治之助氏を通じて御來談又は御電會下されば一層の便利です (聖市)

J. Mukai
—Dentista—
Est. Promissaõ N. O. B
日米齒科醫院
向井丈松
ロンドリナ町

Missão Japoneza do Brasil
聖州義塾
寄宿舍、夜學校
補習、通信、教授
主任 小林美登利
サンパウロ市ガルボンブエノ八十五
電話七—五二九四
サンパウロ教會
日曜學校午前八時半
夫人集會午後八時

●眼科
●婦人科
●小兒科
(レヤマチ特別療法)
(慢性胃腸病)
電氣療法
氣
加藤憲
ドットル アタイデ
リンス市ルイス ガマ街五四

我等の母國訪問團々員
募集
應募心得其他は七月一日五日十二日十九日二十二日の聖州新報所載の廣告御參照相成り度し
但し御申込は時局安定まで當分御見合せ下さい
八月十二日
綠川高廣
J. T. Midorikawa
Caixa, 3962 S. Paulo

Arfaiataria Moderna
Caixa, 85 Biriguy
最新式流行服の裏裏に婦人服子供服の製作は是非當店へ!!
モデルナ洋服店
ビリグイ驛ケイバルボーダ街(中村表通の横)
飯島政義

Casa Saio
Armazem e Hotel
Pennapolis
內外食料品雜貨商
海球雜穀仲買商
日本旅館經營
佐藤商店
佐藤金吾
ペンナポリス驛
十月二十四日街
電話 郵函 一三一〇

Y. Shimizu
Cirrugião Dentista
-Promissão
北米最新式
齒科醫
北西線プロミツソン町セルデラベ街
清水安丸

電氣療法
一般商會の加療
●難病者の福音
針灸療法
温灸療法
マツサージ術
リンス市
川原療院
九月七日街八〇番
(入院隨意)下矢偉工場前

內外食料品雜貨商
藤澤醬油特約販賣
岡田太田共營商店
延長線マリヤ驛
ナンルイス街八三

呼寄手續、歸化申請、戸籍
財團法人定款作製登錄其他翻譯一切
公認翻譯人 綠川高廣
Caixa Postal, 3962 São Paulo
●謹告 來年一月一日より七月末日まで翻譯につき休業

實確發芽
SEMENTES.
セギ商店
聖市 ヤシイカ ーセセー

黑島印醬油
○品質本位
○薄利多賣
◇美味しくて割のきくお醬油は
釀造人 黑島伊平治
北西線プロミツソン驛前

●青年募集●
養蠶業に日本人青年五名位入たし、御希望の青年は左記に御申込下さい
給料は御面談の節に
元清溫育蠶業教授
パウル驛ナンルイス
併地內 淺岡才治

日本人養蠶家募集
養蠶希望者三家族募集ス
申込書八月下旬迄デ。契約ハ面談ノ節、亦日本人青年三名募集ス
ノロエステ線アバイ驛
イラセマ植民地
淺岡鷹一郎

M, Matsuoka
Cirrugião Dentista
-Promissão-
齒科醫
松岡政弘
プロミツソン町セルデラベ街

寫眞
記念には寫眞
撮影は本田館
場所はリンス驛

Dr. P. Doria-Campinas
口臭 肝臟 胃腸 の最良藥!
NÃO TEM REMEDIO COMO ELIXIR DORIA
MARCA REGISTRADA
Hco. P. Doria-Campinas

謹告
今般左記の如く中央線モジダス・クルーゼス市に於て農業組合を設立致し候間 此の段謹告仕候也
一、名稱 有限責任中央沿線聖市郊外農業組合
一、資本金 百コントス デ レース也
一、事務所
中央線モジダス クルーゼス市エンジネイロゴアベルト街二三
電話 六八 郵函 七〇
聖市パロン ブブラト街十三A
電話 二—二三四二
リオ市トレーゼ街二〇 メルカード
ムニシパル
役員
理事長 米田繁藤
專務理事 荒木留之助
全理事 青木何人
全會計 西江八郎
監査役 生田虎男
全 永平田重光
全 井上幸次郎
全 熙沼朝男
中央線ナントアンゼロ驛支部
全スザノ驛支部 支部長 井上幸次郎
全フエーラス デ バアスコンセーロス驛支部
全カーロス カンポス驛支部
支部長 小川乾拳
全エンデネイ セザール デ ソーザ驛支部
カンクレーラ線グワルーリヨス驛支部
支部長 長澤莊作
ナンパウロ線ナンベルナード驛支部
支部長 鳴場平太郎
聖市販賣部主任 佐藤喜七
販賣部
聖市パロン ブブラト街十三
電話 二—二三四二
リオ市トレーゼ街二〇 メルカード
ムニシパル
支部
中央線モジダス クルーゼス市エンジネイロゴアベルト街二三
電話 六八 郵函 七〇
聖市パロン ブブラト街十三A
電話 二—二三四二
リオ市トレーゼ街二〇 メルカード
ムニシパル
米田繁藤

珈琲所 五ケ年又は六ケ年 契約者募集
地味 パウリスタ延長線ポンペイア—下江新地驛—
マチツベー ブレット
米作、アラオ、セボーラ等の間作物に適す、餘接珈琲園にては四ケ年生五本に付コツコ一俵、珈琲千本に付アロース七拾俵の收穫あり
經費請負者持ち
ポンペイア迄一俵に付七百レース
マリリア南迄一俵ニ付二ミル
七万本
條件 運賃
植付本數
申込場所
リンス市 ポンペイア町
福島捨吉
田邊商店

T. kobuchi
Rua Commendador 142
C. 657 Tel. 292 Santos
輸入品、珈琲其他の輸出通關手續取扱
小淵友市
サントス市コンメンダドール、マルケス 一四二
電話 二九二 郵函 六五七

R. YAMADA
MEDICO
R Conde Sarzedas, 20
São Paulo
醫師
山田隆次
聖市コンデ サルゼーダス街二〇
電話二—二六八八

Yamamoto Nowsan shokai
Rua Barão Duprat 17-sob
São Paulo
ゴマ及び大豆高價で購入します
ゴマ 幣來生產の契約もします
食料品、農家必需品、取次
有機物肥料、屠殺廢物肥料各種
御販會は左記へ
マタラーゾ工業會社
胡麻栽培奬勵部
山本農產商會事務所
聖市パロン ブブラト街一七
〔野菜市場前〕

◇和洋御料理
◇室內清潔
ホテル丸石
カフエランシヤ驛

比類ナキ良藥！極力奉仕中ノ
海老根喜重藥店
病狀は專門家に詳く通ずします
マリヤ驛 郵函 E

Ohara Irmão & Cia.
Rua Paula Souza
No. 46-B S. Paulo
一、本店 北西線アラサツーバ市
一、精米精珈琲工場 全線全町
一、同 全線フルツダーラ町
一、庫及び事務所 聖市パウラ、ソーザ街四十六番地B
大原兄弟商會

Anze, Morizi
Matriz
-Araçatuba-
Filial
-Agua Limpa-
本店 アラサツーバ市
○事務所○精米所○珈琲倉庫
安瀨商會
電話 五四 郵函 二〇八
支店 アグアリンパ
○內外雜貨食料品販賣
○珈琲精撰並ブバ工場

△月刊雜誌年極め購約大募集▽
毎度御引立に預りますことを非常に光榮に存じます今回弊店は母國雜誌取次部數五千部突破の大發展を紀念して更にあらゆる月刊誌を破天荒の廉價を以て來る八月号配本よりの年極め購約を大幅實行にて募集致して居ります弊店取次部値段に於て最近方法に於てあらゆる點に就き絶對他店の追從を許しません勉の際奮つて御購約御申込み下されん事を希ひ上げます餘て雜誌定價及購約規定幅實規定實品等は五月廿一日の聖州新報及び五月廿六日のブラジル時報紙を斜參照願ひ上げます定價表御入用の向へは御申込み次第進呈致します
中矢商店
Caixa. 2995 Tel. 2--2207
SÃO -- PAULO

リオ市に於ける第十一回世界日曜學校大會

小林美登利

西年目毎に開かれる世界日曜學校大會が此度南米ブラジルに開催されることになつて　ラテンアメリカの歴史に特色ある一新機軸を開くことゝなつた。元來ラテンの文化は物質的に恵まれカトリックの教國と見做されカトリックの外は一切の宗教を認めないやうに思はれて來た此ブラジルに基督新教の斯る世界的大會が行はれると云ふことは確に特筆に値する出來事である。

然るに凡ての準備が出來上つて愈開會の運びにならうとする七月に入て間もなく今回の革命が勃發し果してその開會が可能なりや否やすらも疑はれたが、然しリオ大使館を通じて豫定通り開催さるべきを勧めた處等は万難を排しても日本よりの珍客（代員安村三郎氏）をリオに送り届くべき責任を感じ遂にミナス州の戰線を突破して七月廿五日の開會當日僅々一時間計りの餘裕を餘してリオに到着したのである。

大會々場はアベニーダ・リオブランコのテアトロ、ムニシパルで。その場所と云ひ建物と云ひ斯る大會には最も適はしいものであつた。午后二時の定刻前既に世界五十ケ國の代員一千數百名はさしもに廣き劇場を埋めて階上階下殆んど滿員の狀態である（恨むらくはサンパウロよりの代員三百餘名を欠いで居る）正面の演壇には當日の閉會者エール大學神學部教頭のワイグル博士を中心として大會の幹部連並に各大陸の代表者が着席して其背后には五百名のバンドが陣取つた。時至るや壯厳なる奏樂裡に幕は切つて下され、イダリーナ　フラガダ嬢の樂高唱に次でビショプ　トマスガ博士を中心として大會の幹部連並に各大陸の代表者が着席して其背后には五百名のバンドが陣取つた。時至るや壯厳なる奏樂裡に幕は切つて下され、イダリーナ　フラガダ嬢の樂高唱に次でビショプ　トマスガ博士の「大會の目的並に計畫」なる講演あつて後歓迎の喜に移つた。其夜の集會は主として今度の大會標語「活くるキリスト」に就ての講演であつた。二日目の廿六日よりは各部門に分れて其研究への研究へと轉じて行つたが、其晩のセッションは最も盛況を極めたるものであつた。

斯る大會が南半球の何れの國にも率先して伯國に開かれたことは深い理由がある。元來伯國は世界の人種の坩堝と云はれ、人種的に伯國民は他の南米諸國と比べて非常に進歩的であり寛大にして自由を尊ぶ高尚な精神の持主であり、アメリカ中でも最も盛んに基督新教の發展して居る処である。今度の大會をリオに引付けたのは正しく其實力の然らしむる処で他の南米諸國に對し万丈の氣焔を吐くものと云つてよい、而して伯國政府筋としても心より此大會を歓迎出來る限りの便宜を計ると共に大會々場としてテアトロ、ムニシパルを提供した計りでなく日曜學校展覽會の爲には美術學校をも開放し開會當日には聯邦大統領自ら臨席する筈であつた時節柄それが不可能の爲め海軍大臣を代臨せしめて誠心とめた歓迎の辞を述べた。更にリオ市民を代表して市長が伯國の重大に對し日曜學校事業の重大性を力説して歓迎の辞として居るのである。大會が我等に齎らす余慶として比較的世の文明に後れた南米大陸の新らしい文化に小學校は十一月十日迄に申込まれたしと又一般からの作品も歓迎する由

出品メ切　十一月三十日
申込メ切　十一月十日
場所　ビリグキ町
出品種目　繪畫　手工　裁縫
指導　圖書
期日　十二月中旬
制限　小學校生徒は出品制限なし一般からの出品は各種三點以内

出品者には組品を墓す、作品は返濟す　但し賣却希望者あるときはその斡旋すべし

朝成箱開箱在金送金者並寄附者

【開箱在金送金者】
二〇ミル　第七九號　ソロカバナ線　ブレシデンテ　ウーンセスラウ驛中央青年會代表者洞口利男

【寄附者】一〇ミル　パンリスタ線グアシー驛レンデンガ耕地野中尚武　二五ミル　ノロエスタ線リンス驛リンス市ウニオン青年會　七ミル八百　レース　パウリスタ線ボンタール驛森田利三郎　五〇ミル（水曜會宛）バストス移住地領事中仙次郎　一〇〇ミル（水曜會宛）バストス移住地事務所員一同一組會　計二一二ミル八〇〇レース　備考欄　領收書宛として送金あり尤も分左の如し

モデアナ線カニンテ驛スペテ　ナデポーイ耕地　十ミル　福田幸太郎　五ミル　あて　藤浪圭作　山下吉三郎　一ミル　あて　観田傳二　喜一郎　市川要八　鹿内三太郎　林誠　小林美登　次　山下貞良寺　藤浪貫　小林繁　小林利一　足利要　村松忠雄　大浦數一　坂本忍一　計參十六ミル

モデアナ線ビスコンデ　ルナーバ驛ポンレチイロ耕地　二十ミル　朝倉　三ミル　あて　村本倉喜　松井喜三八　林秀四郎　二ミル　あて　有吉常藏　江副秀二　柏木秀雄　荒川新作　佐藤万次郎　永田榮藏　矢野太郎　三宅說三郎　一ミル　あて　田中八藏　阿部幸次　藤井貞澄　荒井貞吉　濱本久米次　佐藤一角

モデアナ線チビリヤ驛ナンタフランシスコ耕地　四十ミル　青年同志會　三十ミル　柏木良三

ノロエスタ線アパイ驛パートス植民地　三十五ミル　久場良樟　城間盛幸　嘉牛川亀　我如古朝儀　仲宗根朝助　我如古由房　我如古由藏　七ミル　パウルー市柳原往太　ジュクター　サンタイネス小學校父兄會　十五ミル　古賀仁太郎　十五ミル　山藤傳　十ミル　今四　五ミル宛　古賀源藏　柳源男　高倉源次　内田意　吉田榮　嘉木忍　四ミル宛　國角善七　川田武雄　阿津利司　上森俊平　木村芳松　ノロエスタ線アパイ驛　赤嶺松　仲宗根源佐　モデアナ線ベット　キリーノ驛アンドリナ耕地　十ミル　清水定吉　吉原德助　アラタタラ線アンタ　アデーア驛ピラポデ協和日本人會　百十四ミル　計四百三十四ミル　醵金額累計五十コントス四百九十八ミル八百レース也

人事往來

●昨日彼氏と近藤樂太郎氏ブラ和主事の同氏は約一ケ月アエテ植民地にグリタペで裏込み養生中の處去る十四日同植民地アルマゼン主任昨夜氏同伴來邑其夜萬國●長崎のブラジル社長樟旗深志ドクトルは一ケ月ぶりの地方巡行より歸邑した●佐藤由氏グワチサーラより十四日歸邑●聖朝出発滞在中●菅山雲嶽氏ノロエスタ方面視察中の處十四日歸邑

御贈物　富田家　聖市コンセリエロ・ラフェイエット街五七　電話　ポ一六七六

イタラレー方面の戰況を聞く

吾々が想像する程の戰禍は無い

去る十四日午後聖市よりマットグロッソ國境警備として一中隊の正規兵がパウルで食飯をとつて午後二時半の特別列車で向つたが、その一部隊を利用して某軍曹殿にイタラレー方面の戰況を聞いて見るとこうだ

「私等が同方面の第一戰線に加はつて約二週間程戰機を待つて居ましたが、その間別に諸君が想像された様な戰鬪、戰禍もなく、指揮官から突擊の命令が下つて千米程前進すると敵軍は千米退却　こんどは敵が千五百米突進すると吾々は千五百米退却する、まるで進んだり退いたり、一向埒いとはありません、然したまには二三十米の間隔をへだてゝ敵軍と對峙することがあり、その場合一寸緊張はし、殺氣だちますがすぐ退却の命令が下りますから八したことはありません　こんな調ばかりで毎日暮して居ました　これも要するに同胞同志の内輪喧嘩に過ぎないのでせうから參謀部もその邊をよろしく氣をきかした作戰かも知れません」

右完成の晩は事務所二個、病院ホテル、A區B區各一個、合計七個でその所長十九キロ余總經費十九コントス也である

衛生相談所

チエテ移住地に

チエテ移住地では衛生思想普及の爲今回衛生相談所を開催し毎月一回A區は第二日曜日午後一時から三時迄、B區は第三日曜日午後一時から三時迄、何れも小學校で開設する事に決定し八月一日から實施して居る

新校舎落成式

サンタ、アメリカ日本人會にてはかねてより校舎新築中であつたが、此の程落成したので八月十四日之れが落成式を盛大に擧行した

いよ〳〵出來上つた ア第一小學校服

アラアンサ第一小學校では校服を制定するべく、既報の如く婦人有志に型を研究して貰ひ、これを父兄代表會決定案として發表することに決定して居たが、此程之れが決定の婦人有志の會合を去る二日ホテルで開催した出席者は輪湖夫人、勝田夫人、馬場夫人、小學校教師で、協議の結果ほゞ左の如く決定した

▲男子の上着は折襟としカルサはカーキ色▲女子はセイラー型にし襟には黒線一本、カルサはエビ茶色▲胸章は男子は黒色でAとつけ女子は赤でAの章をつける

尚出來上りの型を見せるため女子服は百瀬氏、男子服は輪湖氏がつくつて畫業組合に出し一般參考に供する事に決定した、因に服地は大体メートル、二ミルして當時滞在中であつた移住地組合聯合會近藤主事、中島代理主任、國武チエテ聯合會長八木ドクトル以下數氏で、定別申立ては各自自由だが、先生に依頼する場合は男四ミル二百女四ミル

各地總會一束

△アラアンサ南部產業組合　アラアンサ南部產業組合では第三回定期總會を組合事務所で開催、出席者は渡邊組合長、光田常務以下理事監事並に組合員約三十名で定刻渡邊組合長開會の挨拶をのべ左記議案を審議午后七時閉會

一、脫會申込者處置の件（滿場一致承認に決定）一、砂尾理事辞任後任者選擧の件（綱倉兵吾氏當選）一、監事滿期後任者選擧の件（佐藤清治　木村良作氏當選）一、昭和七年度上半期決算承認の件（滿場一致可決）

△チエテ婦人會創立發會式　十三日正后からA區小學校でチエテ婦人會創立總會を行つた、出席者は中島、川崎、工藤の諸氏以下三十五名で來賓として當時滞在中であつた移住地組合聯合會近藤主事、中島代理次　山下貞良寺　藤浪貫　小林繁　小林利一　足利要　村松忠雄　大浦數一　久保田武

民地入植以來溫厚篤實で人望厚く色々と植民地のために盡力して居た鹿毛源太郎氏は植三氏が當選した

可愛いゝ日伯裏善

日伯小學兒童作品展覽會

◇來る十二月中旬ビリグキ町で◇

ビリグキ町青年會學術研究部では第二回を介して小さい可愛い日伯裏善を、ひいては學業奬勵及び邦人學童の能力を發表するため同町の一流學校グルポ、エスコーラ及びコレヂオ、ノロエスコーラ等と連絡を執り來る十二月中旬日伯兒童合同大展覽會を催す事になつた。參加希望者並びに小學校は十一月十日迄に申込まれたしと又一般からの作品も歓迎する由

出品メ切　十一月三十日
申込メ切　十一月十日
場所　ビリグキ町
出品種目　繪畫　手工　裁縫

歸國したいが 歸れない人……●

サントス港に日本商船が順調に入港して呉れれば、來る九月中旬には在パウル帝國領事館の演口領事は歸國したいと云つて居られるが――ブラ拓主事近藤孝太郎氏も來伯間もない事だが「至急歸國せよ」の電命に接したので、革命兩軍の衝突巷チエテ殖民地の病床より蹶起し出発したが、サントス港から日本船が何時出る事やらそれからリオ首府へ行きたい田中館秀三博士もサンパウロ市へ出て居ますが、其他歸國したい人々の等々がある筈だ

チエテに電話開通

かねてより起工中であつたチエテの電話は先月末開通して居る事務所迄は先月末開通して居るが、更にロッタ方面へも延長すべく目下着々工事を急いで居る

移轉御挨拶

今回アラサツーバ市に移轉開業仕り候につき何分の御指導願上げ候

一九三二年八月

アラサツーバ市　ドクトル　菊地圓平

Rua Princeza Izabe No. 167 Tel. 109 ――Araçatuba――

開業御披露

今度私事皆様の御勧めに依りまして旅館を左記の場所で開きました。

領事館、サンタカーザ、アレモン病院に最寄りで便利な所で御座います。

就きましては親切叮寧低廉あくまで御客様本位に御接待申上げる覚悟で御座いますれば何卒ご御引立の程御願申上げます。

開業の御披露申述べておきます。

昭和七年八月

パウル驛前右半町　ソロカバナ街二ノ七三　郵便書

藤田旅館　藤田ヒノ

◇（コベーロ一名　女中三名至急入用）

角力大會延期

政變の爲め暫く延期の止むなきに至りました。平和克復次第開催日發表致します。

八月十日

ブラジル日本相撲協會

T.OKOCHI
Rua,Sto,Amaro,132.Caixa Postal,1082
São Paulo

Dôres de Estomago?
applicae
Pó Estomacal --Taka--

胃と腸を強くし腦力を増す
タカ胃散
慢性胃腸病者は食前一時間、茶サジに一匙一日、三回服用
【到る所のファルマシヤに販賣す】
聖市　大河内藥化學研究所

開業御披露

私儀今般左記の場所にてパール並にペンソンを開業致しました。

親切叮寧をモットーとして御客様の御便宜相計りますれば何卒格別の御愛顧御引立を希ひ上げます

昭和七年八月

パウル市　ジロアキンタボーア街三ノ八〇　丸山仙太

反物雑貨一揃
小間物類
ノロ線プロミソン驛　電　12　郵　47
平田商店

土地賣出

ブラジルに土地を求めんとする者は、パウリスタ延長線に限るとは一般世人の評判であります

位置　パウリスタ延長線に沿へるエスピゴンにてポンペイヤ町より七キロ米より初まる原始林

地主　ロドルフラ、ラ、カンポス

（地權は絶對確實）

面積　壹千アルケールス

地價　八百五十ミルより壹コントス貳百ミルレース迄（但五ケ年々賦拂ひ）

右御希望の方々は一日も早く御視察成さるべき事を御薦め致します

尚鐵道開通の晩にはポンペイヤの次の驛の豫定地は土地の中央になつて居ます

申込所　マリヤ町　代理人　ポンペイヤ町　村崎豊重

仝業藤唱

米國の前進根據地、マニラとガム

【改造より轉載】 伊藤正德

—六—

轉じて我が近海に座する他の根據地マニラは如何。詳しく云へば、マニラ灣内のキャビテ軍港及び其の北方スービック灣内のオロンガポ要港の戰略價は何うか？

曾てマニラ灣には異常なる巨費が投ぜられたが、それは主として「防禦」の方面に集中され、專ら陸軍に依て要塞化に費やされた。海軍の投じた額はせい〳〵二千万圓の程度であらう。その代りマニラ灣内には勇敢無比の日本艦隊と雖も侵入することは出來まい。灣口を扼するコレヒドル島（高六〇〇尺）の如きは要塞工事の爲に島の原形を失つたと云はれるほどで十四吋砲六門、十吋砲二門、十二吋榴彈砲十三門、十吋砲八門を備へ更に細かい機關銃を數いて完全に水際を管制して居る。尙ほ失れでも足らず、僚島たるカベルロ島やラバウ島フライル島にも略々同樣の要塞を設け、文字通り難攻不落の實力を備へてゐる。即ち正面から之に突かゝるのは猪突自滅の運命に陷るもので、マニラ灣の防備としては係點である。

しかるにそれは不幸にして單備のバランスを得ない爲に、大砲の持腐れに終るものである。何となれば肝腎の海軍根據地としての設備が甚だ不備のものであつたからである。

云ひ換へれば前進根據地としてまた攻勢基點として最も必要である所の主力艦の船渠が無く、その整理能力を缺くからである。

然らば何故に、マニラ灣はどの天惠を利用せずに放ておいたのであらう？。マクキイン、バークス委員會に於てさへガムを一等軍港に推薦しながらマニラに對しては「二等根據地としての設備を充實すべし」と建議し、殆どアラスカ方面のダッチハーバー程度にしか取扱はなかつたのは何故であらうか。一九二一年度の海軍豫算はマニラ軍港の爲めに驚く勿れ五万圓と云ふ桑くおしるしの金額ほか用意しなかつたのである。比律賓に幾万の關心をもつ日本人が疑問を起すのは當然である。

—七—

しかるに答は誠にあつさりして居るのだ。曰く「開戰間もなく日本に占領されて了ふのと必定だから」と云ふのである。米國のネマー・ター將軍は、日本は戰時二ケ師團即ち××の兵力を以て三週間以内に完全に比律賓を占領し得ると斷言した。思ふにマニラ灣の正面は難攻不落であつても背面の防禦は マッキンレー砲台以外は野戰防備に依るもので、その突破は大して困難でないと云はれて居る。

而してマニラのある呂宋島の東平洋岸にはラモン灣やタンガエン灣等の上陸地點が無防備で曝されてゐるから、日本艦隊が○○でも○○でも連續上陸してマニラに急襲することは立派に想像し得られる。果して三週間で征服されるか、或は更に簡單に行くか、それとも海陸聯合作戰上なほ〳〵容易に進捗しないかその答は玆で詳解しては居られない。尙じて海軍の見地からマニラの天惠を冷遇した理由を檢討するに 第一は本國との距離遠大に失して作戰上支障の多い點を擧げ得るものであらう。米國の大平洋作戰基點たる眞珠灣港から實に五、〇〇〇浬を離れ本據地たる桑港からは七、〇〇〇浬を離れて居る。而して開戰後米國の艦隊が集航するには少あるとも七週間を要する計算である。そこで米國の一提督はパイヤータ君に與へた手紙の中で（パイオーターのマニラ輕視の質疑に答へて）

『比律賓諸島は日本が占領しやうとすれば何時でも出來るし、またそれを防止することは絶体に不可能である、要するに現狀に於ては吾人は比律賓を守り得る見込絶無である』と論じ、更に艦隊の有力なる一部を置いて防禦する手段に關しては「さきとて米國が艦隊を二分してマニラを守るの愚をなさんか、それは旅順口の二の舞を演ずるものでロルアと同じ運命を招くに決つて居る……」と結論した。この議論は「前進根據地は敵國に近ければ近いほど價値がある」といふフィスク提督等の意見と相反し、更にガムに大軍港を要望する米海軍の思想と矛盾する。米國の太平洋戰備は今や眞珠灣に動き出すとは保障し得ない。

やうであるが、それは玆で批評する限りでない。

之を要するに米國はマニラを半ば放棄して居たことを證明し得れば足るのだ。而して亜細亞艦隊の如きはポロ艦の遠乗場をマニラ港に求めたやうなもので近代海軍の計算には這入らぬ。

—八—

以上略說する所により米國が國策の根本からマニラを除外論文や漠說が頻繁に發表されたことを記憶せねばならない。それ等は無遠慮に動き出すとは保障し得ない。

起る。私は近海の米艦根據地の休火山的狀勢を紹介し歐洲外にある。而して一九三五年の會議ばかりで、万一この防備論が會議に再燃すれば大平洋の雲行は俄かに平靜なるを得ない。

私は此一語をスチムソン氏に贈り度いのである。（終）

備を呼び醒ますものである。米國の太平洋戰備は今や眞珠灣に動き出すとは保障し得ない。

之に依る日本軍制論が興隆と

植民地俚謠正調

全羅歌壇 公孫樹逢

人 伊藤

▲星の澄び空鐵ま鳴野山
▲ラテン民衆の血が踊る

野——年ぶら年中アンロッとして居る
雷陶しい空の下に暮よ水に暮ふ
したところにはラテン民衆の血は
踊らない 野山には春風もしの
寒はず萬億土の彼方の春風
もつて見える地上でない、鄙ぶ
民族の血は踊らない、鄙ぶ民
族、氣候の惰だな

倫 李樂仙

▲しはらしいぞ（マフトのもとで
からむしゲルの血の花 プロ町人
全 枚夫妻
▲自慢するのか一きは高く
イベが咲いたよ山中に
全 枚夫妻
▲晴れて話よりは雨降りかぜえ
鶴る郎子かげ温月夜 鶴ンパ子
全 鶴ンパ子
▲深よ戰爲港は淋し
出船入船影もない 伊藤子
全 伊藤子
▲仕事つかれて寒夢の近く
子供の呼ずりや眠が晴れる
全 利男

▲はこだもりの木ばと鳴しや
バラ咲ばら〳〵一期ぎ 鶴花堂
全
▲地面熱いて印度洋鉛えて
東は南米の土となる

俳句 冬籠 生 (7) 嶽青

●……●
●……●

雄を圍む茶話や今ある戰
と東西に戰飛行しき冬の空
開戰に冬塵砂糖の値上かな
冬畑入るやゝ暖簾の戸口
あるる
菊の畑さびて浦島一輪吹く
灰のけて去れば焚火に芋一
つ
御御かす拾てたと見れば落
葉かな
枯菊の早や根をめぐり若芽
立つ
ゴム足袋は母の賜ひし土産
かな
馬が尾で拂へど戻る冬の蠅
鶴辮女此頃渡船出來ぬげる
蜜柑畑 落葉實に鶏の糞かけ
る
客蒲團あまた持つなり新移
民
榮葉ほす軒に蜂立つ小春か
な
此所に冬十四年目に初子產
む
冬朝日くる〳〵自轉榜檀の
花盛り

赤十字直接寄贈者芳名

【第一回】赤十字並に其筋に直接寄贈したる旨通知し來りた分

赤十字後援團

ノロエスチ線プロミッソン驛アンチエヤ殖民地
白米拾サツコ。フエジョン拾一サツコ アンチエヤ日本人會（アバダンニヤーバ、ブラフエイト、ムエシバル屆出）
ソロカバナ線バラグアスー驛
白米一サツコ、フエジョン一サツコ 松倉好雄（バラグアスー市長宛寄贈）
ノロエスチ線アバニヤンダバ驛
フエジョン四サツコ
橋八郎 久次均 松山秀夫
野口紀夫 佐々木右一 林屋
又一（聖市赤十字本部宛直接寄贈）
東京殖民地 坂元清
十五ミル 拾ミル 五拾ミル
十五ミルあて 島崎岩吉
西田平治 井上三治郎 三次
野見山秀雄 小西勇吉 中島
勘五郎 河野玉藏 野原加邢
計萬百貳拾ミル也
フーモ價格十ミル
シャルット價格二十ミル
（リベロン、ブレート赤十字委員會あて寄贈）
拾ミルあて
貳拾ミル
野原加邢
中島
岩吉
坂元清
島崎岩吉
ノロエスチ線ブロミッソン驛アンチエヤ殖民地
白米拾サツコ。フエジョン拾一サツコ アンチエヤ日本人會（アバダンニヤーバ、ブラフエイト、ムエシバル屆出）
ソロカバナ線バラグアスー驛
白米一サツコ、フエジョン一サツコ 松倉好雄（バラグアスー市長宛寄贈）
ノロエスチ線アバニヤンダバ驛
フエジョン四サツコ
橋八郎 久次均 松山秀夫
野口紀夫 佐々木右一 林屋
又一（聖市赤十字本部宛直接寄贈）
東京殖民地 坂元清
十五ミル 拾ミル 五拾ミル
十五ミルあて 島崎岩吉
西田平治 井上三治郎 三次
野見山秀雄 小西勇吉 中島
勘五郎 河野玉藏 野原加邢
計萬百貳拾ミル也
フーモ價格十ミル
シャルット價格二十ミル
（リベロン、ブレート赤十字委員會あて寄贈）
拾ミルあて
貳拾ミル
野原加邢
中島
岩吉
坂元清
島崎岩吉
市平 塩都竹次郎 木暮恒吉
須藤龍太郎 高野茂 小知末
次 山田桂太郎 渡邊喜代三
三宅龍太郎 佐藤忠藏 井上
作市 淨本房吉 寒野己子吉
上田八百吉 杉本嘉七 大石
實吉 清田藤七 山本俊藏
五ミルあて
松村改藏 阿矣古豊吉
初次 山田善太郎 清口榮太
郎 日永田次郎吉 瀬戸榮三
郎 岡本定雄 中芝源伊助
吉田 藤三郎 村上貞八 三次
武雄 島野藏吉 荒木增太郎
嵐正雄 坂本一郎 山田 曾南
谷市松 村上榮松 三技又記
鮫島善守 結方勇
計參百二十五ミル也
カフエー一サツコあて
賀久一水 森苦七郎 林田豊
記 鮫島宗吉 山下增太 永
田新藏 宮崎 河田男次郎
濱路光雄 山田新藏 林田惠
吉 澤田英吉 田中嘉市 緒
方岩松 吉田吉太郎
フエジョン一サツコあて
馬場直 志水新藏 全剛治
永藤義時 近藤義雄
居先小明
（宮崎八郎氏復
ノロエスチ線ビリグイ驛グアタンブー日本人會
話）貳百八十五ミル
サツコ、フエジョン三サツコ
明綱左記の通り
五十ミル 液止 豊吉
貳十ミル 見玉 輝一
五ミルあて 鯛惟吾
松島繁十
すミルあて
今西啓太郎 上田正雄 村田
實 山口久治 景山保明 桑
野喜明 河股三次 山門新太
郎 研家正一 三寸木清三郎
京谷補佐 齋牛熊 永松岩吉
五ミルあて
木南儀男 鶴塩德馳 波止武
雄
五ミルあて
泉泰次郎 石川實吉 奉田餅
平 石川梅藏 稅田伊七郎
白米參サツコ
白米一サツコあて
中田吉之助 野見山菊松 野
見山武造 井上正喜 高山
久右エ門 岡田晋平 松尾伊
勢松 清須馬太郎 園田正行
川床榮吉 大原榮治 岸本秀
雄 今村貞義 三縄信治 村
田藤藏
豆貳サツコ 大原 惠吉
バウリスタ線マリヤ驛
白米一サツコ 高橋藤一
同一サツコ 河野一人
渡邊 松田坂和一
全 立あて
齋藤精六 渡吾六
全二十立 長澤東作 乙村晋一 前畑行
マムラ タカアキ 辰周龜治
富田新太郎 上竹市 渡昇
川野幹吾 近藤金三郎
全十立 渡邊勝男
全五立 渡邊征一
カフエー一サツコ 下江
五一サツコ 富永謙吉
アーリヨー一サツコ 渡邊松

Tieteから

入植祭を迎へる

チエテ移住地

總面積四万四千七百拾アルケール。開拓面積三千三百八十アルケール。總家族數二百二十三家族。人口七百三十一名といふ數を示し、學校三。病院一。製材所。煉瓦工場。瓦工場。製氷所。商店數百。倉庫三棟。收容所三棟。職員住宅八棟。コロニヤ十一棟。事務所。ホテル各一棟を有し、市街地には雜貨店二軒。菓子店四軒。肉屋一軒。鐵工所。理髮店。家具店。洋服店。會料亭。割店等各々一軒で向破竹の勢で膨脹しつゝある現況。乾各を見る。

チエテ移住地事務所調査による

移住地面積三千三百八十アルケール。學校三百七十五アルケール。病院三百七十五アルケール）保留地九千七百十七アルケール

といふ有樣で、チエテ事務所の宣傳としては、來年中には六百家族再來年中には一千家族を包容せんとの意氣込であるが、之が實現の暁は邦人集團地としてノロ線に於ても一、二を爭ふ大集團地になるものと見られて居る。

財產七百五十アルケール。學校三百七十五アルケール。病院三百七十五アルケール）

專業七十一アルケール（內譯、公營百二十アルケール）寄附基金

（聖市赤十字本部宛直接寄贈）

ノロエスチ線プロミッソン驛アンチエヤ殖民地
白米拾サツコ。フエジョン拾一サツコ アンチエヤ日本人會（アバダンニヤーバ、ブラフエイト、ムエシバル屆出）
ソロカバナ線バラグアスー驛
白米一サツコ、フエジョン一サツコ 松倉好雄（バラグアスー市長宛寄贈）
ノロエスチ線アバニヤンダバ驛
フエジョン四サツコ
橋八郎 久次均 松山秀夫
野口紀夫 佐々木右一 林屋
又一（聖市赤十字本部宛直接寄贈）
東京殖民地 坂元清
十五ミル 拾ミル 五拾ミル
十五ミルあて 島崎岩吉
西田平治 井上三治郎 三次
野見山秀雄 小西勇吉 中島
勘五郎 河野玉藏 野原加邢
計萬百貳拾ミル也
フーモ價格十ミル
シャルット價格二十ミル
（リベロン、ブレート赤十字委員會あて寄贈）
拾ミルあて
貳拾ミル
野原加邢
中島
岩吉
坂元清
島崎岩吉

心地良き
簡易な御休憩所
バール・キチセ
吉瀬軍平
ソコルタ驛リンス驛
アベローダ、セダ、キアテンナ

御洗髮にマッサージ
御調髮毎に致します
柏原理髮店
リンス市ルイスガマ街

ベンソン
内外食料品
雜貨商
福田屋製菓
藤澤醬油
特約販賣店
須崎商店
リンス市ルイスガマ街
ウバイ
ヤレンデイ
ーカタンナ
ンコンイ
四一四角
角四ヤ

珍味 美味な御仕度所
すし うどん どんぶり
そば 果物 生魚類
旅館 紀の國屋
マリーア町 土谷庄之助
安くて、御便利の宿
ホテル昭和
館主 平藤作
ベンナボリス市カデヤ上洲

藤澤商會
料亭 青柳
電話二一一八四九

御出盛の折は
西田蔵館へ
聖市コンデ街廿一番
中矢商店 下二軒目

菓子
和洋御菓子
キヤラメル類 卸小賣
リヤ驛郵函 277
亀屋本 奥梅田友次郎

CASA HONDA
G AYÇARA
日本品雜貨
本田商店
グアイラ驛
郵函 四七

味付には……
富士山印
醬油
北西線
カフエランデヤ驛
藤澤豊次郎

目下リンスに巡回中
次はプロミッソン方面
日伯シ子マ社
Caixa. 58 Bauru

歯科
山中信一
リンス市

沖山旅館
バウルー市ノロエスチ驛前
主 沖山心平

御出盛の折は
洋服は
矢部洋服店へ
（剣道山裕店となり）

ホテル
ウシオ
サントス港

高級日本製作品
印出の
日本式刃物一切——
大工道具其他
リンス市ジエフリーナ筋 藤原宗貞

バール
ホテル
東洋
バウリスタ線
マリヤ驛
ンルイス街
郵函二七

カンピーナスの日本旅館
歯科專門醫師案内 富士絲買上下場御手引致します

藥局モデルナ
藥劑師
リンス市ルイス。ガマ 中須矢吉
ドントル コスタ、アギル街四二二番
〔書ネフル ラアトロ〕 森田義二經營
業劑正確 敏速廉價 藥品豊富

ベンソン
内外雜貨
小間物類
穀物仲買
カフエランデヤ町 郵函 一二四
竹内商店

内外雜貨
小間物類
北西線リンス市公園前 郵函 拾七番
青木商店

●自動車
●電氣品具
●諸機械
修繕
大西鐵工所
Ferraria de T. Onishi - LINS

Casa Takeda
-Araçatuba-
▲内外商品
雜貨卸小賣
▲農產物仲買
▲運搬業
▲旅館部
を御利用下さい
武田商店
アラタフーバ驛夏線
バールバライソ
武田 惟

澤尾旅館
聖市 郵函 六八 電話 一五三